

令和3年2月16日

会員の皆様へ

暴風雪と大雪に関するご連絡

一般社団法人東日本プラスチック製品工業協会
専務理事 八尋一恭

平素より当工業協会の事業運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

16日（火）から18日（木）にかけて北海道で数年に一度の暴風雪になる見込みである旨、気象庁が緊急発表しています。経済産業省から会員の皆様に「運送経路の変更や運送中止の相談に応じると共に在庫の積み増しなどを行い、不要不急の運送の自粛などへ御配慮いただくようお願いしてほしい。」との依頼がありました。また、まだ可能性の段階ですが、17日（水）以降、西日本においても大雪の可能性があることから、気象庁の発表等についてご注意願いたいとのことです。

■概要

15日は低気圧が急速に発達しながら日本の南から三陸沖を北上し、16日は更に発達しながらオホーツク海へ進む。18日頃にかけて強い冬型の気圧配置が続く見込み。

■暴風雪・暴風・高波・高潮

急速に発達する低気圧と強い冬型の気圧配置の影響で、北日本や東日本を中心に18日頃にかけて雪を伴った非常に強い風が吹いて、海は大しけとなる所がある見込み。特に北日本では、15日夕方から17日頃にかけて見通しのきかない猛ふぶきや吹きだまり、高潮による浸水のおそれがある。

■大雪

北日本、東日本から西日本の日本海側を中心に16日から18日頃にかけて大雪となるおそれがあり、九州と四国の山沿いでも積雪となるおそれがある。

以上、北海道はもちろんのこと、東北・関東甲信・北陸地方でも十分な警戒をお願いいたします。なお、気象庁の情報につきましては、気象庁のホームページの「18日ごろにかけての暴風雪と大雪について」という記事をご確認ください。当工業協会のホームページにも掲載いたします。

（お問合せ先） （一社）東日本プラスチック製品工業協会事務局 八尋 TEL03-3541-4321